

アースディ那須2015への参加



5月23日・24日、毎年恒例の「アースディ那須2015」に前日より、食品に含まれるセシウム放射能を計測するスペクトル計測器を持ち込み、泊まり込みで環境調整を行い、一般市民町民の持ち込み計測を行い一般食品、土壌等の今の放射能数値を知っていただく活動を行いました。

その他の活動

- ・年間を通じて毎月第二日曜日の役員集会、第四日曜日に定例会開催、情報交換を行いました。
- ・会員の放射能勉強会として計測器講習会を随時開催。
- ・放射能関連として栃木県北ADRを考える会に、放射能から子どもを守る観点から、原子力損害賠償紛争解決センターへの申立て申請に協力。
- ・6月21日、那須町甲状腺検診協力。
- ・10月11日、原発災害情報センター(福島県白河市)訪問、情報交換
- ・11月29日、アースサービナード講演会後援。

希望の砦 会報の発行に寄せて、

藤村先生を中心に、那須町、那須塩原市、大田原市の有志の参加で呼びかけられ、放射能から子供を守ろう。希望の砦として、その一点で手をつなぎ行動を!福島原発事故とは何か、何をもたらすのか?

今、何をすべきか?

チェルノブイリ原発事故から学ぶ等の基本的な学習会や計測機の取り扱い、計測の実演学習会・小学校通学路の計測活動につながっていきました。私が最初に参加したのは、11年4月9日の「福島原発事故を正しく理解し、那須町を希望の砦にしよう!」の講演会からでしょうか? その後、5月19日のキックオフ講演会へとつながっていきました。空間の定点計測を那須町を4チームに分けたDチームが12年1月からCDチーム合同の打ち合わせ交流会が3月から始まっています。その後、毎月1回の打ち合わせ交流会が継続されてきました。

「砦のモットーは、楽しく、仲良く、科学的に。それと継続は力ではないでしょうか」、は12年1月13日のDチーム打ち合わせメモ末尾文章から

2016年1月7日 希望の砦NEWS編集担当 CDチーム 森 四郎

「子供を放射能から守る」ことを目的として市民が集まった市民放射能計測所です。

放射能測定、除染支援
放射能に関する研究・調査
地域、自治体、他団体との協力、情報交換、情報提供公開
会員相互の親睦と会の発展に関する活動を行っております。

市民放射能計測所

那須希望の砦

325-0302 栃木県那須町高久丙336-5
080-6051-6424

